

勤務医負担軽減に向け 医師事務作業補助者の評価充実へ

中医協・総会（会長：森田朗・学習院大学法学部教授）は 12 月 6 日、2014 年度診療報酬改定に向け、病院勤務医等の負担軽減について議論を行った。

事務局は入院基本料等加算の「医師事務作業補助体制加算」について、様々な勤務医負担軽減策の中でも医師の事務作業をサポートするスタッフの配置・増員が最も効果を上げているという調査結果を提示。一方で、その勤務場所では「病棟」が約 16%と低い水準にとどまっていることから、勤務場所に一定の制限を設けた上でより充実した評価を行う案を示した。現行の規定では「医師の指示の下での診断書などの文書作成補助、診療記録の代行入力」などの業務内容に関する記載はあるが、さらに勤務場所に関する明確な規定を設けることで、役割をより医師事務作業の補助に特化させる考えだ。同加算は 2008 年度改定で導入され、前回改定においても算定対象拡大や要件緩和などの見直しを行っている。

事務局案に対し、現在役割分担が進み、医師の負担軽減に役立っている事務作業を実施できなくなることはないよう実態に即した規定を求める意見が診療側委員より挙げられたものの、特に異論はなく概ね了承された。

■病棟薬剤業務実施加算 来年度も評価継続し業務内容拡大

薬剤師の病棟業務に関しては、前回改定で新設された「病棟薬剤業務実施加算」が論点となり、来年度以降も継続する方向で了承された。11 月 29 日の中医協・総会で報告された病棟勤務医の負担軽減等に関する 2012 年度診療報酬改定の結果検証調査等を基に、薬剤師の病棟配置・業務分担の効果が評価された形となった。

さらに事務局は、看護師の約 8 割が有効と考えている又は望んでいる病棟薬剤業務として「退院患者の薬剤指導」が挙げたことを踏まえ、退院時の薬剤指導等を病棟薬剤業務として充実させることを提案した。反対する声は出なかったが、既に十分に実施されているとのデータや見解が示され、点数の引き上げは行わない方向で意見が一致した。

療養病棟・精神病棟での同加算の算定を入院後 4 週間までとしている日数制限についても議論を行った。86.4%の病棟で 4 週間以降も病棟薬剤業務を行っているとの調査結果から、長瀬輝誼委員（日本精神科病院協会副会長）は長期的な薬剤指導の必要性を訴えたが、白川修二委員（健康保険組合連合会専務理事）は「症状が安定しない入院初期におけるサポートが加算の趣旨」として事務局案に反対。三浦洋嗣委員（日本薬剤師会副会長）は必要性を認めながらも、「漫然と算定可能なのはどうかと思う」と疑問を示した。

また、病棟薬剤業務として退院時の薬剤指導等を行った患者に対し、引き続き必要に応じて在宅患者訪問薬剤管理指導を行うよう定めることが了承された。逆紹介を行うなど地域に受け皿となる医療機関がある場合や、外来へ通院できる患者は対象外となる。診療側委員からは、こうした対象患者について明確に規定するよう要望が出た。加えて、「在宅患者訪問薬剤管理指導料」は診療報酬と調剤報酬で月の算定上限や点数設定が異なっているため、調剤と同様の方向で見直すこととなった。

■認知症の早期診断からリハビリまで評価を充実

同日は、認知症対策に関する評価についても議論を行った。

現在、「認知症施策推進 5 年計画（オレンジプラン）」を基に、地域における認知症医療提供体制の拠点として認知症疾患医療センターの整備が進められており、現行の「基幹型」「地域型」に加え、今年度のモデル事業を踏まえて 2014 年度に「診療所型（仮称）」を新設する予定となっている。事務局はこの「診療所型」について、紹介患者の認知症の鑑別診断を行った上で療養方針を決定した場合や、認知症の症状が増悪した患者の紹介を受けて療養計画を示した場合、他の認知症疾患医療センターに準じた評価をするとの案を示し、概ね了承された。

また、精神病棟入院基本料等の「重度認知症加算」の算定は 3 カ月を限度としていることについて、短期集中的な認知症治療の推進を図るため、算定期間を短縮して重点的に評価を行うこととなった。前回改定では、入院後 1 カ月程度の治療を重視し「認知症治療病棟入院料」で 30 日までの入院が評価されるよう点数の引き上げや要件の整理を行っており、同様の方向性で見直しが行われる。

認知症リハビリテーションに関しては、認知症治療病棟へ入院した BPSD 患者（認知症の周辺症状を示す患者）に対するリハビリの実施を評価することが了承された。在宅復帰率・ベッド回転率の高い介護老人保健施設において、介護報酬の「認知症短期集中リハビリテーション実施加算」を算定している割合が高いという調査結果を踏まえ、診療報酬では該当する点数が存在しないことから評価が新設される見通しだ。

次の開催は 12 月 11 日を予定。